

管内の概況

1 地 勢

管内地域は、長野県の最北端に位置し、2市1町3村で構成されている。

東西約 37km、南北約 40km にわたり、北部及び東部は新潟県に、南部は群馬県及び上高井郡に、西部は長野市、上水内郡と接し、面積は 1,009.45km²（県土の 7.4%）で、うち森林面積が 780.47km²と全体の 77.3%、耕地面積は 88.81km²で全体の 8.8%を占めている。

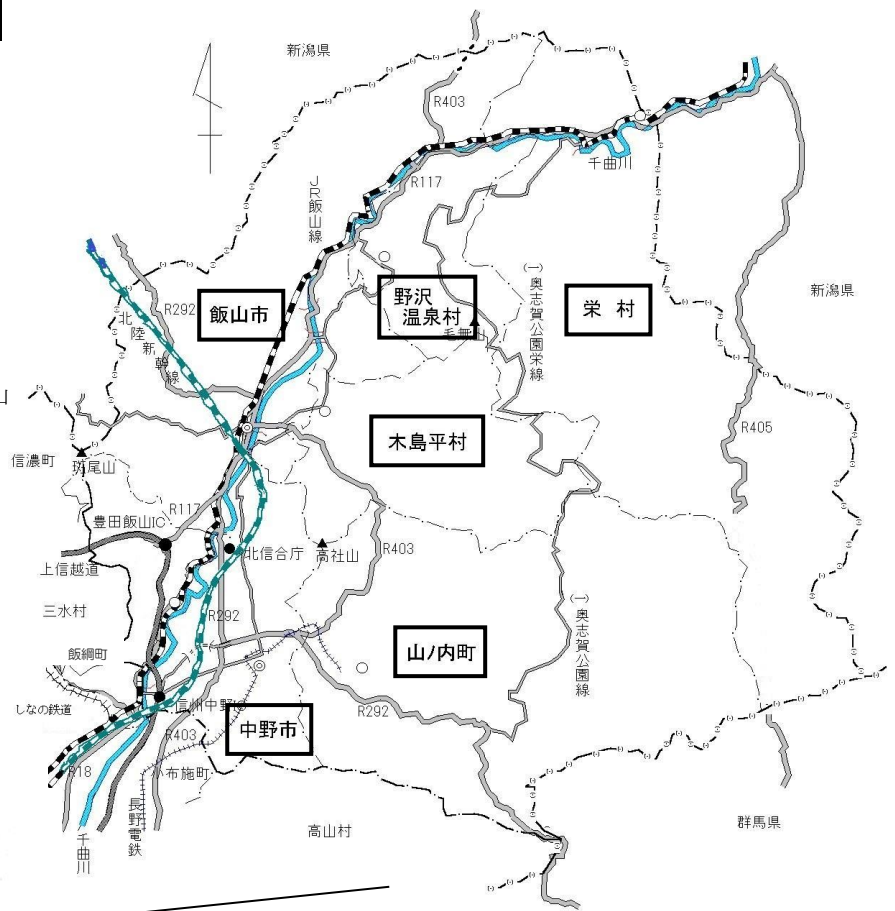
標高は、山ノ内町役場 585m、栄村役場 286mであり、栄村役場は県内で最も標高の低い役場所在地となっている。

管内を南西から北東に向けて千曲川が流下し、西側から北側にかけては斑尾山・鍋倉山などを中心とした関田山脈に、東側は上信越高原国立公園の三国山脈に囲まれ、ほぼ中央に高社山が位置する自然に恵まれた地域である。

北信地域の位置及び管内略図



菜の花公園から望む千曲川と斑尾山



位置図



高社山

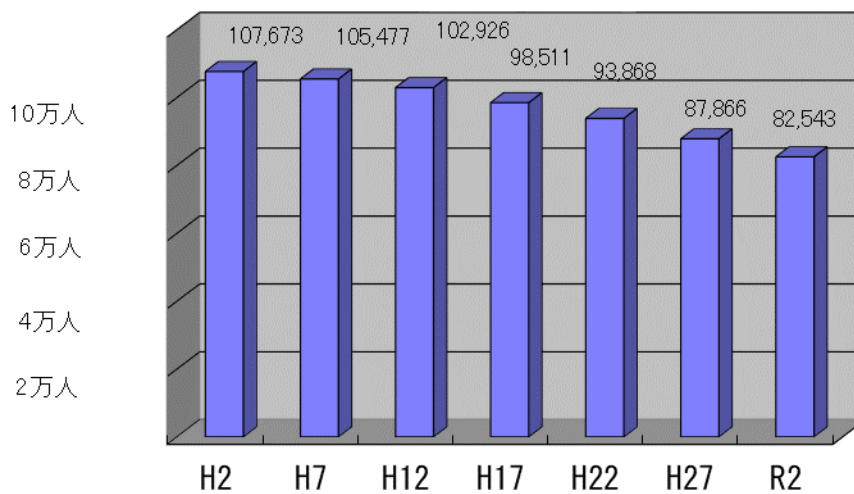
2 世帯数及び人口

管内の世帯数及び人口は、令和2年10月1日現在30,881世帯(県全体の世帯の3.7%)、82,543人(同4.0%)である。平成27年国勢調査結果と比較すると、世帯数は0.6%増で県平均(3.1%増)を2.5ポイント下回り、人口は6.1%減で県平均(2.4%減)を3.7ポイント下回っている。

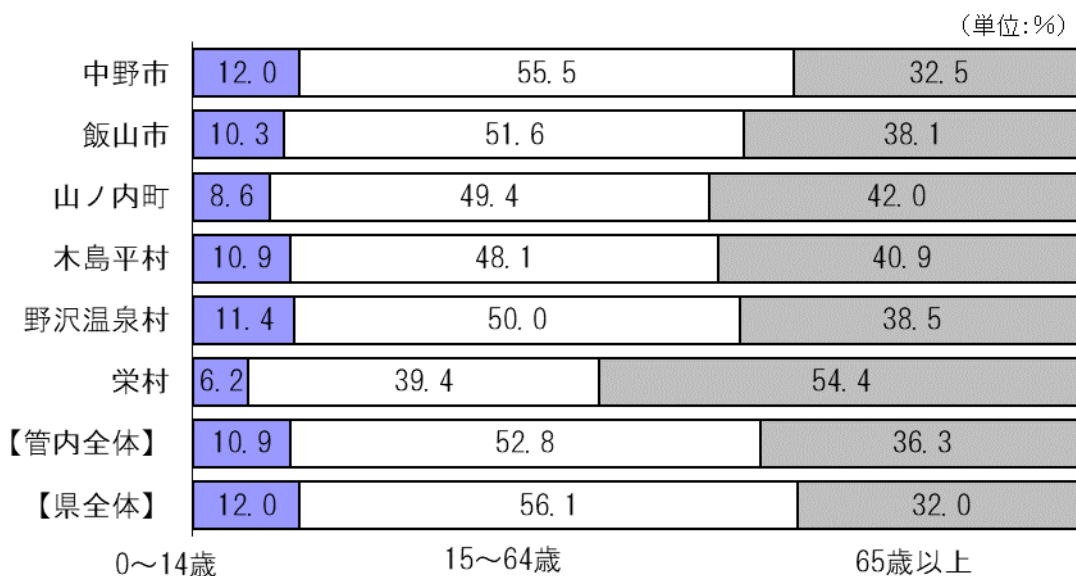
また、65歳以上の人口は29,935人で、管内人口の36.3%を占め、県平均(32.0%)を4.3ポイント上回っている。

注：世帯数及び人口は、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)による。

管内人口の推移



市町村別年齢3区分別人口割合 (令和2年国勢調査速報値)

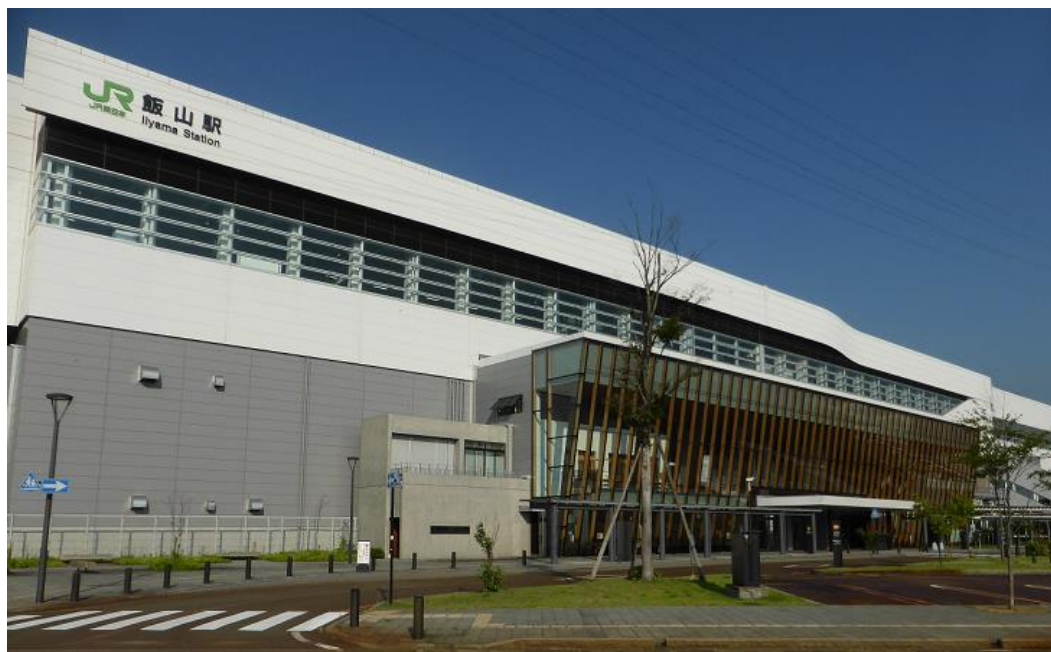


3 交通

鉄道は、JR 飯山線が千曲川左岸に沿って新潟県に、長野電鉄線が右岸に沿って山ノ内町湯田中に至っている。

また、北陸新幹線の金沢延伸に伴い、飯山駅が移設開業した。

道路は、国道 117 号、292 号など国道 4 路線が管内主要地点を結び、高速道路は上信越自動車道が南部を通過し、信州中野、豊田飯山の 2 か所のインターチェンジが設置されている。



北陸新幹線 飯山駅



豊田飯山 I C

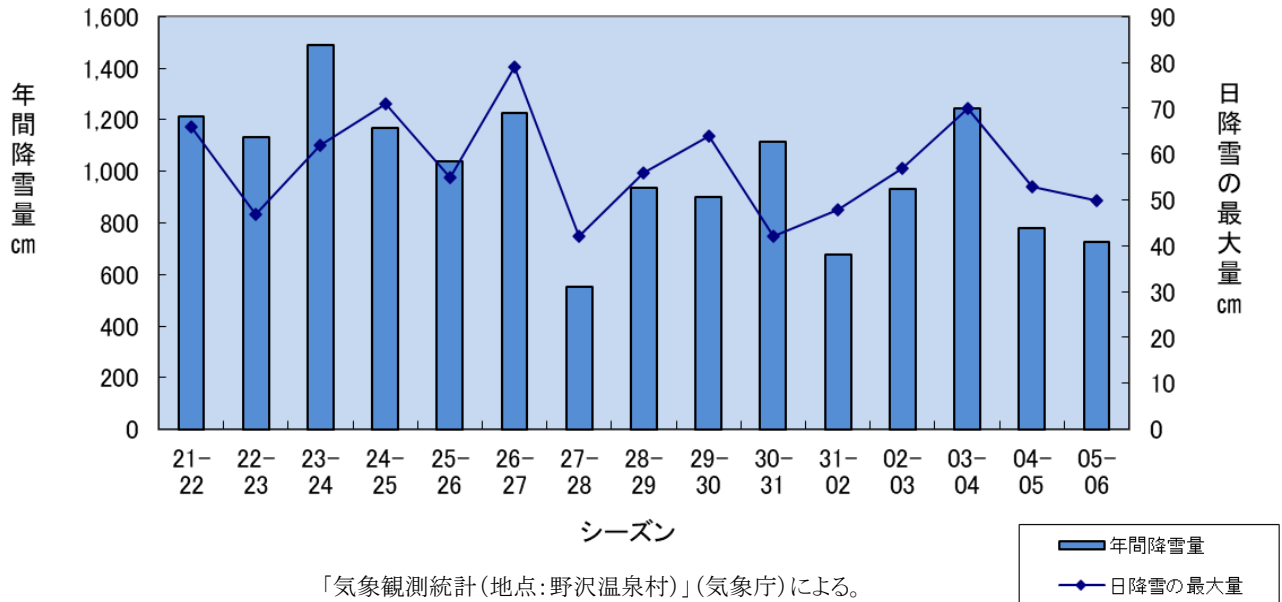


長野電鉄 2100 系「スノーモンキー」

4 気象

気象は日本海型に属し、夏季は千曲川に沿った平地部では湿度が高い。冬季は高社山を境に著しい差があり、高社山の南側（岳南地域）の平野部は、比較的積雪量が少ないが、高社山の北側（岳北地域）の北部・山岳地帯は、日本有数の豪雪地帯である。

北信地域の積雪状況

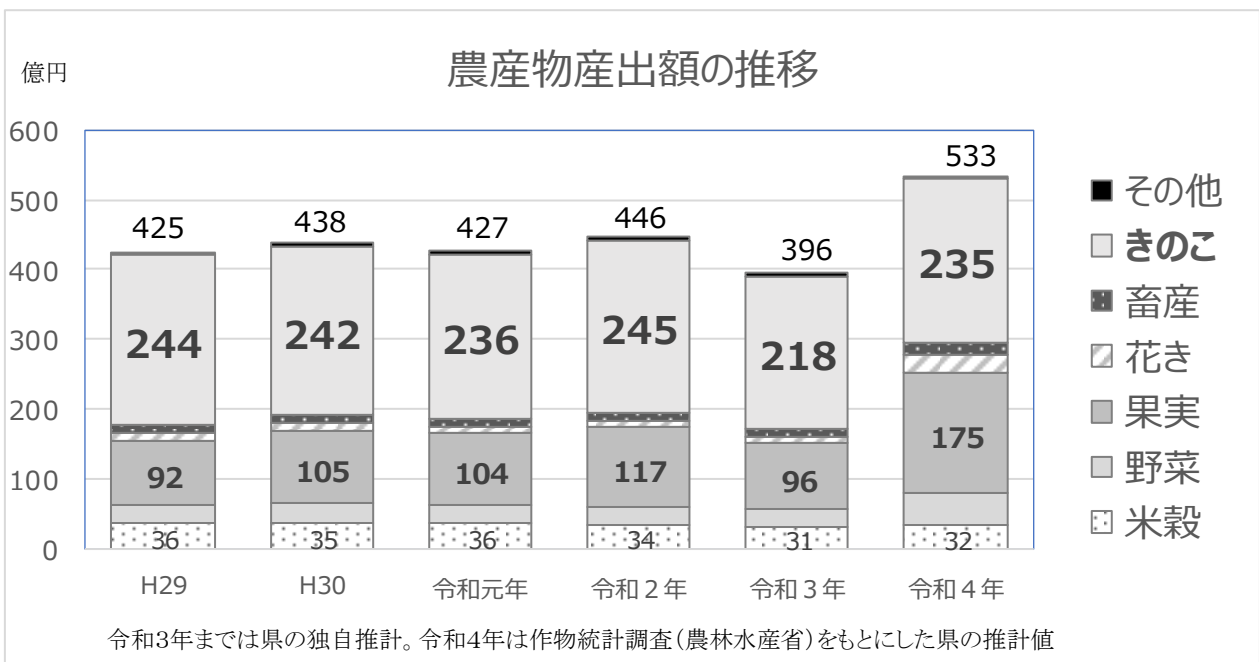


5 産業

管内の主な産業は、農業と観光である。

農業関係では、きのこ、果樹、野菜（アスパラガス）の産地化が進み、生産性も高く、先進的園芸産地として確固たる地位を築いており、令和4年の農業産出額は533億円（県全体の16.7%）となっている。

また、農家一戸当たりの産出額は814万円で、県平均356万円の約2.3倍となっている。



観光関係では、国内有数のスノーリゾート、湯田中渋温泉郷や野沢温泉といった温泉地などを有する県内有数の観光エリアである。

また、J R北陸新幹線飯山駅を活用した広域観光を進めるため、周辺9市町村や関係団体による「信越9市町村広域観光連携会議※」に県も参画し、エリア名を「信越自然郷」、ブランドコンセプトを「千年風土の豊穰の地」として、広域旅行商品の造成・販売のほか、スキー・スノーボード、トレッキング、森林セラピー、サイクルツアーリズムの推進など、アウトドア観光を中心に展開している。

千年風土の
豊穰の地

信越自然郷



「北信地域振興局推計値」による。

令和5年の観光地延利用者数は684.4万人で前年比135.3%（178.5万人増）、観光消費額は327億円で前年比118.8%（51億円増）となっている。

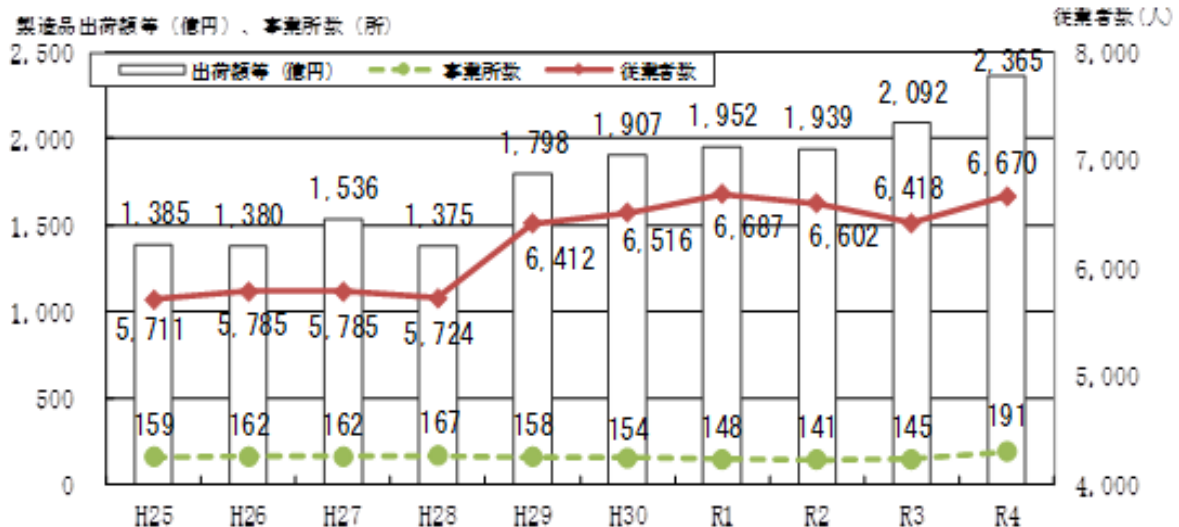
※信越9市町村広域観光連携会議 構成団体(平成24年(2012年)1月設立)

長野県、中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村、妙高市、信濃町、飯綱町、北信広域連合、9市町村議会、観光団体、商工団体、農業関係団体、交通事業者、報道関係団体

商業関係では、事業所数は940所（県全体の4.8%）、従業者数は5,761人（同3.9%）、年間商品販売額は1,368億円（同2.5%）となっている。

工業関係では、主な製造業種は電子・電気・情報、機械、食料・飲料、プラスチック等である。事業所数は191所（県全体の3.1%）、従業者数は6,670人（同3.3%）であり、

管内の事業所数等の推移



製造品出荷額等は2,365億円（同3.6%）である。

H28、R3:「経済センサス」(総務省統計局)、左記以外:「工業統計調査」(経済産業省)、

R4:経済構造実態調査※(経済産業省)による。

※R4から工業統計調査は経済構造実態調査の一部として実施となった。

6 市町村の概況

(1) 標高・面積・世帯数・人口

市町村	項目 役所・役場の 標高 (m)	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	平成27年 国勢調査結果との対比 (国勢調査：H27.10.1 現在)		人口密度 (km ² 当り) (人)
					世帯数 (%)	人口 (%)	
中野市	367	112.18	15,799	42,338	103.3	96.4	377.4
飯山市	315	202.43	7,251	19,539	97.7	91.1	96.5
山ノ内町	585	265.90	4,419	11,352	99.0	91.3	42.7
木島平村	335	99.32	1,567	4,375	100.2	93.9	44.0
野沢温泉村	517	57.96	1,153	3,279	99.5	94.3	56.6
栄村	286	271.66	692	1,660	89.3	85.0	6.1
計 (A)	北信合庁 334	1,009.45	30,881	82,543	100.6	93.9	81.8
県計 (B)	県庁 372	13,561.56	832,097	2,048,011	103.1	97.6	151.0
(A)/(B) (%)	-	7.4	3.7	4.0	-	-	-

◎ 面積：「令和5年全国都道府県市区町村別面積調（R5.1.1現在）」（国土交通省国土地理院）による

◎ 世帯数・人口：「令和2年国勢調査（R2.10.1現在）」（総務省統計局）による。

(2) 年齢3区分別人口

(令和2年10月1日現在)

項目 市町村	総人口 (人)	年少(0～14歳)		生産(15～64歳)		老年(65歳以上)	
		人口 (人)	比率 (%)	人口 (人)	比率 (%)	人口 (人)	比率 (%)
中野市	42,338	5,087	12.0	23,500	55.5	13,751	32.5
飯山市	19,539	2,003	10.3	10,082	51.6	7,454	38.1
山ノ内町	11,352	976	8.6	5,603	49.4	4,773	42.0
木島平村	4,375	479	10.9	2,106	48.1	1,790	40.9
野沢温泉村	3,279	375	11.4	1,640	50.0	1,264	38.5
栄村	1,660	103	6.2	654	39.4	903	54.4
計 (A)	82,543	9,023	10.9	43,585	52.8	29,935	36.3
県計 (B)	2,048,011	245,285	12.0	1,148,164	56.0	654,562	32.0
(A)/(B) (%)	4.0	3.7	-	3.8	-	4.6	-

◎ 「令和2年国勢調査(R2.10.1現在)」(総務省統計局)による。

(3) 産業別就業者数

(令和2年10月1日現在)

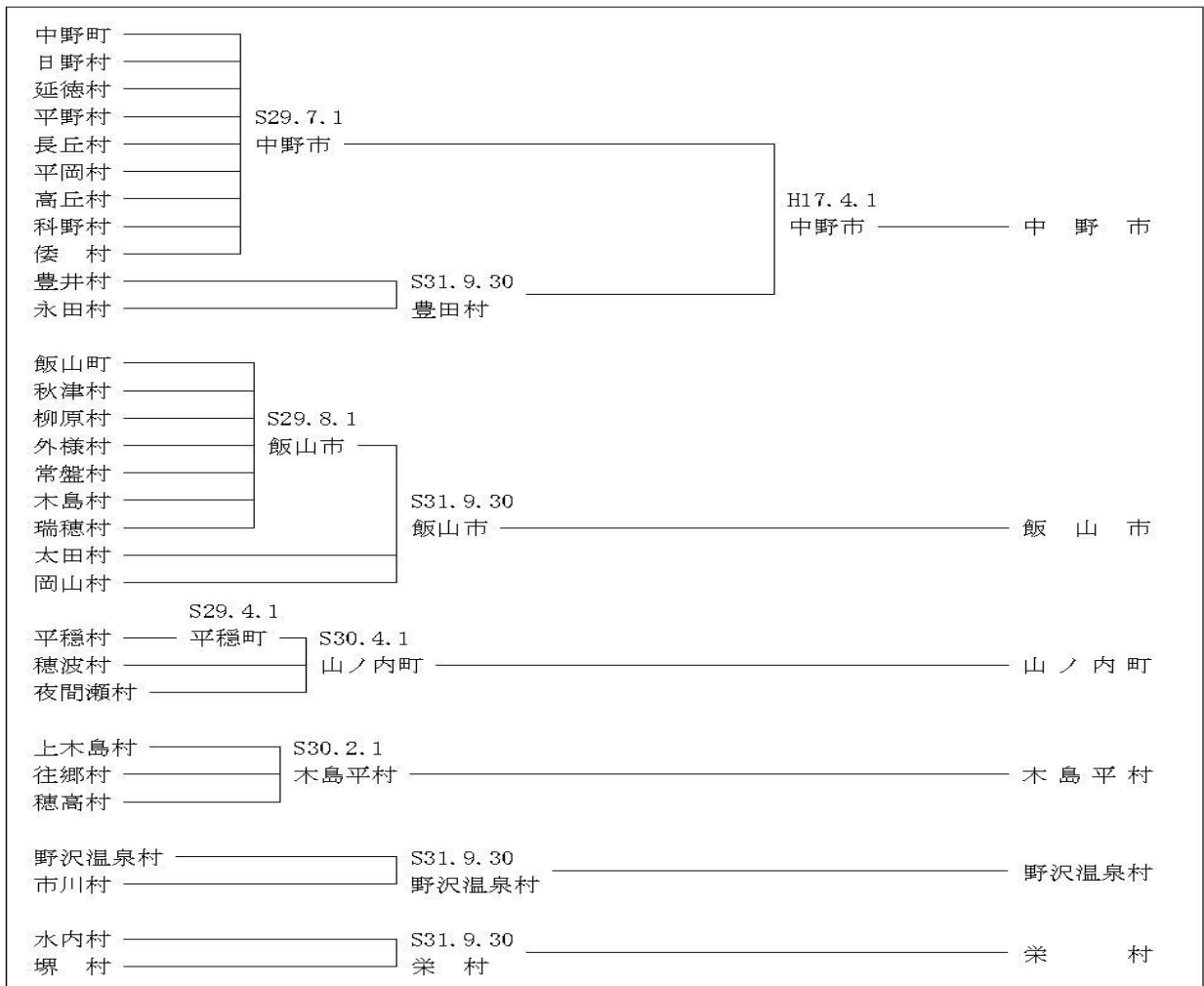
項目 市町村	就業人口 総数 (人)	第一次産業就業者		第二次産業就業者		第三次産業就業者	
		人口 (人)	比率 (%)	人口 (人)	比率 (%)	人口 (人)	比率 (%)
中野市	24,155	5,520	22.9	5,680	23.5	12,955	53.6
飯山市	10,785	1,962	18.2	2,410	22.3	6,413	59.5
山ノ内町	6,540	1,642	25.1	1,123	17.2	3,775	57.7
木島平村	2,424	557	23.0	534	22.0	1,333	55.0
野沢温泉村	1,829	230	12.6	303	16.6	1,296	70.9
栄村	879	286	32.5	150	17.1	443	50.4
計 (A)	46,612	10,197	21.9	10,200	21.9	26,215	56.2
県計 (B)	1,086,918	92,133	8.5	312,275	28.7	682,510	62.8
(A)/(B) (%)	4.3	11.1	-	3.3	-	3.8	-

◎ 「令和2年国勢調査(R2.10.1現在)」(総務省統計局)による。

(4) 市町村別地域指定等の状況

区分	特別豪雪	豪雪	過疎	辺地	都市計画	
					区域	用途
中野市		○	○ 一部過疎 (旧豊田村)	永江北部、三俣 奥手山、米山	○	○
飯山市	○		○	斑尾、富倉、一山、 岡山上段、岡山下段 桑名川	○	○
山ノ内町	○		○	発哺、丸池、熊の湯 乗廻	○	○
木島平村	○		○	高社山、馬曲		
野沢温泉村	○		○	虫生、七ヶ巻、東大滝	○	
栄村	○		○	秋山、泉平、中央 北野		

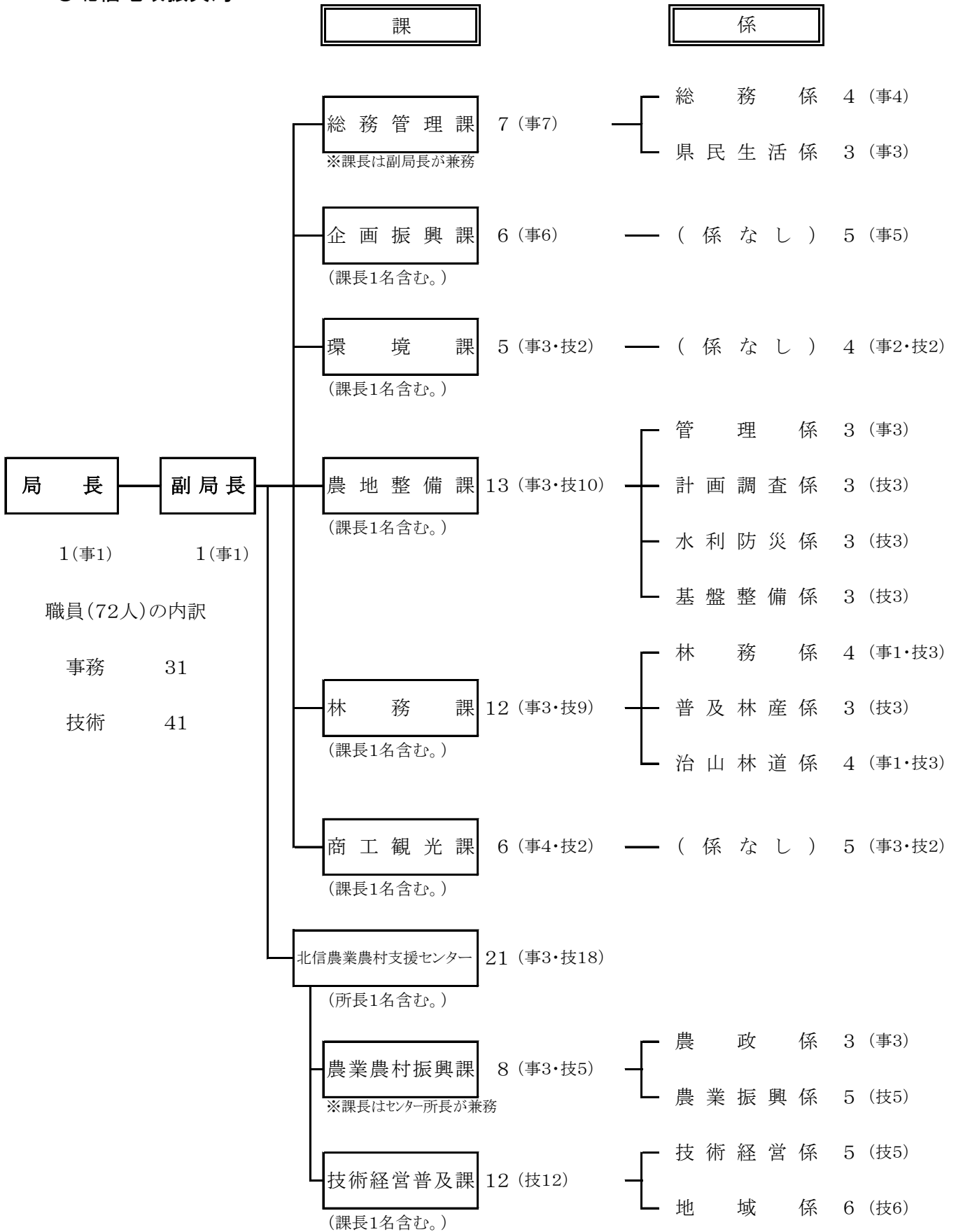
(5) 市町村合併の経過



7 組織・機構の概要

(令和6年7月1日現在)

○北信地域振興局



8 収入支出決算額状況

(収入)

区分	年度 科目	令和5年度		令和4年度
		円	前年 対比 %	
一般会計	(7) 分担金及び負担金	36,015,000	30.7	117,334,000
	(8) 使用料及び手数料	41,614	109.8	37,914
	(10) 財産収入	176,150	92.2	191,150
	(14) 諸収入	9,932,652	98.5	10,079,264
	小計	46,165,416	36.2	127,642,328
特別会計	県営林経営費	0	-	0
	小計	0	-	0
計		46,165,416	36.2	127,642,328

(支出)

区分	年度 科目	令和5年度		令和4年度
		円	前年 対比 %	
一般会計	(2) 総務費	170,349,200	139.3	122,267,467
	(3) 民生費	53,774	52.2	103,097
	(4) 衛生費	0	0.0	30,741
	(5) 労働費	87,526	121.0	72,312
	(6) 環境費	19,165,926	1,865.8	1,027,209
	(7) 農林水産業費	2,124,638,752	61.5	3,453,895,923
	(8) 商工費	1,153,262	157.1	734,187
	(12) 災害復旧費	11,673,000	28.5	40,975,949
	小計	2,327,121,440	64.3	3,619,106,885
特別会計	県営林経営費	462,000	-	0
	小計	462,000	-	0
計		2,327,583,440	64.3	3,619,106,885